

福祉用具事業特集

事業を始めるにあたり一昨年から病院・高齢介護施設・デイサービス・作業所に行き、不要になった福祉用具を提供していただけるようお願いをしてきました。訪問した事により、去年から徐々に成果が出始めて不要になった福祉用具を色々な施設からいただくことが出来ました。今号では、いただいた福祉用具（車椅子の場合）をどのようにして使える状態にするのかを特集します。

① 確認作業

いただいた車椅子は最初に故障箇所（タイヤ・部品の消耗具合・再利用が出来ない部品があるか？・車椅子に乗った状態で違和感がないか？）などを確認します。使えない部品は取り外し、使える部品と組み合わせて使える状態にまで直します。

② 洗浄作業

この作業は、最初に車椅子のシート・背もたれなどを外した後、高圧洗浄器を使い、砂の汚れや手の届かない所などの、表面上の汚れを落とします。



③ 磨き・サビ落とし作業

車椅子の中にはサビがひどいものもあるので、電動ブラシとサビ落とし専用スプレーを使用してサビを落とします。サビを落とした車椅子は光沢を出すために、ワックスを

使い、清拭をして仕上げます。

④ 消毒作業

作業所には、福祉用具を消毒する専用の倉庫があり、そこで消毒作業をします。消毒の目的は主に、車椅子全体についての菌をオゾン消毒により絶滅させて、提供する方々に菌が伝染しないように、安心して使ってもらえるようにするためです。消毒時間は福祉用具の台数・大きさにより異なりますが今回の場合は車椅子1台のため、約1時間の消毒作業で菌は全てなくなります。



以上の工程終了後ゴミ・ホコリが付かないようにビニールをかぶせ作業所で大事に保管します。

メンバーさんの紹介 ⑤

コレクティブおおやまみちに在所して、1年足らず、「自然食に関する技術習得及び社会還元事業」と、名目上には一応位置付けられているのですが……これが実際やってみると、障害者にとっては大変困難な事が実感できて、実科に携わる人々の苦労がわかりました。顧みて、小生の作業の経験が皆無で、ただただ責任者の激励に依り、漸く萌芽致す処と相成りました。

各位 謝々 永井



2月7日(水)～9日(金)に開催された福祉展の様子です。(市役所調べ)

◎2月の自然食品事業

畑の整備、加工品（切り干し大根）作り。

◎2月の福祉事業

マットと車椅子の洗浄・消毒の仕事を行いました。福祉用具（車椅子21台・ストレッチャー）を頂きました。

◎2月のIT事業

データ入力作業・名刺のイラスト作成・HPの更新の勉強・パソコンレクチャーをしました。

◎その他

竹を使って竹とんぼ、一輪ざし、青竹ふみの製作。糸のこ盤を使用してまな板、花台の製作、市役所出店時に使用するひな壇作り、梅祭りに使用するテーブルの製作

■3月の予定

3/2、16（金）市役所で自主製品販売

3/10（土）おおやまみち作業所梅林内にて

「梅祭り」開催

2月のご報告

2/1（木）

・作業所で節分大会

2/2、16（金）

・伊勢原市役所で出店販売しました

2/10（土）

・伊勢原高校18名が総合学習で来所

・KYVFと憩いの場作り

2/7（水）～9（金）

・中央公民館にて「福祉展」に参加